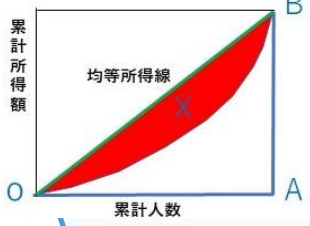


「格差」について
(20230211)

ジニ係数→日本0.34、
アメリカ0.39、ドイツ0.29

ジニ係とは



OBの線にのれば完全に平等、
実際はピンクになる→格差。
ジニ係数=ピンクX÷△OAB。
値が大きい方が格差が大きい。

富裕層への富の集中、所得格差の広がり
知的格差
国と国の経済格差→先進国の民の生活は後進国の民の貧困の上に築かれている
見た目→違い、区別→人種

格差の固定化→ジニ係数
教育格差→進学環境格差
塾→金によって教育の格差さらに広がる
デジタル格差→教育と関連
本人の努力ではどうにもならない
気候変動と格差
進学→生まれ持った環境の格差と関連が強い
格差を、子ども自身はそう思っていない
大人がそう思っている

子供は子供で敏感に感じとっている
お金の価値観が基準になっている
バブル崩壊→低成長、グローバル化の進展
格差が拡大した
一億総中流の時代、高度成長とバブル経済
地域と都市の格差
都市への人口集中

昔の貧富と現代の格差は違う気がする
貧富→差があっても心に余裕というか希望があった
格差はデータに基づく客観的なもの
個人の努力では如何ともしがたい負の連鎖、スパイラル

大学などの授業料がかつてと比べ格段に高くなった
奨学金を借りる→卒業と同時に借金を背負う
派遣労働に入ってしまう
少子化

雇用条件の違い
男女の格差、ジェンダー不平等
より儲けるために格差が作られる
時間による格差
時間を金で買う
囲い込み、掠奪、資源の奪い合い

医療格差→命がお金で買ってしまう
生活保護の人、心を病んでいる人、障害のある人
他者がどうイメージするかによる

運動、スポーツ→ものすごく費用がかかる
フォローするシステムが貧困
情報格差、SNS
情報過多だと信じ込みやすくなる
情報過多、何が真実かわからない、振り回される

